

日本機械学会年次大会 2026 「さきがけの知がつなぐ、機械工学と未来社会 ―湘南から世界へ―」

学会横断テーマオーガナイズドセッション S401 講演募集要項

会場： 東海大学湘南キャンパス（神奈川県平塚市北金目 4-1-1）

大会全日程： 2026 年 9 月 6 日（日）～9 日（水）（ただし 6 日日曜日は一般開放行事）

講演申込締切 2026 年 3 月 30 日（月）

講演原稿提出締切 2026 年 7 月 24 日（金）

1. オーガナイズドセッション名

理事会企画 OS（日本機械学会横断テーマ）

S401 地域社会のゆたかさを支えるものづくり産業高度化の技術・取組・教育

OS 主旨

我が国の就業者一人当たり労働生産性は、製造業に限ると、2000 年に OECD 諸国でトップであったが、それ以降は急速に順位を落とし、2022 年には 19 位まで後退している。資源の少ない我が国は長らく工業製品の輸出で貿易収支の黒字を続けてきたが、2012 年に赤字になって以来、わずかな黒字と大幅な赤字を繰り返し、生産性の国際順位低落に対応した様相を呈している。国内企業間でも企業規模によって大きな差があることが統計で示されており、製造業の競争力低下は、中小規模の企業の従業員数比率が高い地方に深刻な影響を与えている。

我が国の機械工学の水準は国際的に上位レベルにあると言われているが、「**人と社会を支える機械工学**（日本学術会議機械工学委員会提言 2010）」としての役割を問われていると考える。地域のものづくり産業高度化を目指して、技術・取組・教育に関する学会横断テーマを企画し、年次大会などの場で地域企業や自治体、大学などの産官学での議論を深め、分野横断的な連携研究を推進する。本オーガナイズドセッションでは、ものづくり付加価値向上、大学シーズの地域課題への適用、再生可能エネルギーの地産地消、リスキングによる設計力向上、中学・高校・大学・大学院教育から実社会をつなぐ教育連携など、地域の特色を生かした幅広い取り組みの発表と意見交換の場となるセッションを目指す。

2. 募集カテゴリー

- 1) 持続可能な**地域社会を支える製品とシステムの高付加価値化技術と社会実装**
- 2) 科学・技術・工学・経営学・経済学など**多様な視点とアプローチによる地域産業の高付加価値化と共創の取り組み**
- 3) **再生可能エネルギー**発電等のエネルギー利用システムの地域生産とビジネス化・**地産地消化**（再生可能エネルギーを中心とする地産地消型エネルギーサイクル，地域資源を活用する木質バイオマス，焼却熱利用，中小規模水力・風力・太陽光・太陽熱等による発電及びエネルギー利用システム技術と地域生産・ビジネス化の事例）
- 4) 革新的な技術開発をもとにする，**産官学による地域持続型の産業創生システム**の構築
- 5) 持続可能な**地域社会を支えるものづくり教育・共育**（若年層・社会人・シニア層等の各年代を対象として）、更に**中学・高校・大学・大学院そして実社会をつないだ「ものづくり教育」のベースライン底上げ**の取り組み
- 6) ものづくり高付加価値化に資する**設計・シミュレーション・CAE の技術開発と社会実装・人材育成・リスキング**

3. オーガナイザー（14 名）

田沼 唯士 帝京大学

榊 純一 秋田大学

小沢 喜仁 福島大学

島村 佳伸 静岡大学
小浦方 格 新潟大学
中垣 亮 日立ハイテク
風尾 幸彦 日本機械学会
鈴村 美代子 昭和女子大学
寺島 修 岐阜大学
武田 正利 パーパス綜研
野間 毅 東芝プラントシステム
佐々木 直哉 産総研/立命館大学
壹岐 典彦 産総研
深津 章 燕屋
事務局 橋口 公美 (日本機械学会 学会横断テーマ担当)

4. 日程 2026年9月7日(月)から9月9日(水)

それぞれ 9:00 – 17:30 の時間帯で、できるだけ連続するように複数のセッションを開催
セッションの間に以下の特別企画行事も予定
基調講演・パネル討論セッション (フォーラム形式も検討)
テーマ「地域社会のゆたかさを支えるものづくり産業高度化の技術・取組・教育 (仮)」

5. 講演申し込み方法

以下の URL から申し込んで下さい。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jsme2026/content/applications>

今回から会員管理サービスと連動しているので、メールアドレスの更新などの手続きが同時に行えます。

オーガナイザーから講演依頼を受けた非会員発表者の申し込み方法については、文末の連絡先までお問合せ下さい。

6. ビジネス交流会 (機械学会主催)

2026年9月6日(日)の午後(昨年度は17:30-19:30)に**ビジネス交流会 (会場：新横浜グレイスホテル)**が予定されています。開催地を含む各地の企業、大学、行政機関の経営者、技術者、研究者、教員、行政職員などの幅広い交流の場となるので、こちらにも是非参加を検討して下さい。

以上

連絡・問い合わせ先 email: os401_mecj@jsme.or.jp

田沼 唯士 帝京大学, 橋口 公美 日本機械学会 (学会横断テーマ担当)